

**TOPPAN エッジ、東京電力エナジーパートナーの
新事務センターの運営を支援**

新潟県・新潟市のバックアップのもと、雇用創出・産業活性化に貢献

凸版印刷株式会社のグループ会社である TOPPAN エッジ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:添田 秀樹、以下 TOPPAN エッジ)は、東京電力エナジーパートナー株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:長崎 桃子、以下 東電 EP)から新センターである「新潟オペレーションセンター」の運営を受託することとなりましたので、お知らせします。

同センターは料金請求に関する情報登録手続きを取り扱う事務センターで、地元在住者を中心に約40名を採用し、本年10月に運用を開始することを予定しています。

なお本日、新潟県庁において新潟県、新潟市関係者出席のもと、同センターの進出報告を行いましたので、併せてお知らせします。



進出報告時の様子

■背景

TOPPAN エッジでは、アナログ技術とデジタル技術を掛け合わせた「Hybrid-BPO®」を DX 事業の推進における中長期的な重点施策として位置付けており、帳票設計から印刷、発送、受付、スキャン、データ入力、書類審査、不備対応、お問い合わせ対応など、バックオフィス業務全般に対応した様々なソリューションを提供しています。

電力業界においても多くの実績を積み重ねており、今回の案件についてもこれらが評価され、受託に至ったものと考えています。

なお、本件の受託体制の構築に当たっては、委託元である東電 EP ならびにその親会社である東京電力ホールディングス株式会社(以下、東電 HD)との連携のもと、新潟県内において業務運用することとしました。

■センターの概要

正式名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 新潟オペレーションセンター
運営者	TOPPAN エッジ株式会社
所在地	新潟県新潟市
業務内容	料金請求に関わる情報登録手続き

■ 今後の展開

TOPPAN エッジは、新潟県ならびに新潟市のバックアップのもと、東電 EP、東電 HD とともに、同センターの運営を通じて、新潟県の雇用を創出するとともに、地域経済や地域社会の発展への貢献に取り組んでいきます。

以 上